

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年1月19日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年1月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機 放射性廃棄物処理設備における床ドレン収集タンク液位低の警報発生について】 当直員が5/6号機 放射性廃棄物処理設備において、5号機 床ドレン収集タンクの水を6号機 床ドレン中和タンクへ移送を完了し、床ドレン収集ポンプ吐出弁の全閉操作を実施。 その後、5号機 廃棄物処理建屋中央制御室の監視盤に「床ドレン収集タンク液位低(設定値:4%)」の警報が発生したことを確認。 警報発生に伴い、床ドレン収集タンクの水位を監視していたところ約1.5%まで水位が低下したものの、その後水位が安定したことを確認。 現場確認の結果、床ドレン収集タンクおよび移送配管等の設備に異常がなく、水漏れも確認されなかったことから、床ドレン収集ポンプ吐出弁のシート漏えいが原因と推定。 今後、当該弁の修理を実施予定。</p>	GⅢ	1月14日